

Part 1

3回連続講座

府民公開講座

人口減少時代の地方自治 京都のあり方を考える

増田寛也氏と日本創成会議が発表した「極点社会論」は、東京への人口集中と、地域の人口減少による消滅可能性を具体的自治体名をあげて地域と自治体の消滅可能性を示唆しました。

京都府においても全26自治体の内、13自治体が消滅可能性自治体としてあげられています。

京都自治体問題研究所では、「人口減少自治体消滅論」のもつ意味と、住民主権の地域再生の可能性をテーマに、様々な角度から3回連続シリーズの府民公開講座として地方自治セミナーを開催します。



第1回 講師 岡田知弘

京都大学 大学院経済学研究科教授

日 10月10日(金)
時 18:30~21:00
会場 京都商工会議所 2階教室

一般社団法人 京都自治体問題研究所

参加無料

問合せ・申込み

一般社団法人 京都自治体問題研究所

電話 075-241-0781 Mail kjitiken@red.email.ne.jp

* 当日受付となります